

報道機関各位

北九州市では初開催！福岡県内では6年ぶりの開催！

表千家同門会全国大会が北九州市・下関市で開催！

日本全国から表千家同門会員約1000名が北九州市・下関市に集い、茶の湯の心を通じて交流を深める「表千家同門会第86回全国大会 関門海峡大会」が、11月8日(土)、9日(日)の2日間にわたって市の共催で開催されます。全国大会は北九州市では初開催、福岡県では6年ぶりの開催になります。

北九州市・下関市の名所旧跡での茶会や、参会者が一堂に会する式典の開催が予定されており、11月8日(土)には、北九州市長が茶会と大会式典・夕食会に出席します。

また、全国大会に合わせて、小倉城周辺でも関連イベントが開催され、北九州市と茶の湯文化のつながりを感じられる、特別な2日間となります。ご多忙中恐れ入りますが、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

表千家同門会全国大会

主催：一般社団法人 表千家同門会 共催：北九州市

茶会

場所

○家元席

小倉城庭園(北九州市小倉北区城内1-2)

○支部席

旧松本邸 日本館(北九州市戸畑区一枝1丁目4-33)

長府庭園(下関市長府黒門東町8-11)

赤間神宮(下関市阿弥陀寺町4-1)

下関グランドホテル(下関市南部町31-2)

○福岡山口合同青年部席

大連友好記念館(北九州市門司区東港町1-12)



第79回岩手大会における家元席の様子

日時

令和7年11月8日(土)、9日(日)

8:40~15:30 ※会場によって時間が異なります

☆見どころ① 8日(土)14:00~14:30、小倉城庭園の茶席に市長が出席します。
格式高く厳粛な雰囲気で行われ、「茶の湯文化」を最も感じられる場面です。

☆見どころ② 9日(日)9:00~10:30、小倉城庭園の茶席に
表千家15代家元 猶有斎(ゆうゆうさい)千宗左宗匠が出席されます。

大会式典・夕食会

場所 リーガロイヤルホテル小倉
(北九州市小倉北区浅野2丁目14-2)

日時 令和7年11月8日(土)
17:00~20:00



(夕食会 さんざ踊り)



(猶有齋宗匠ご挨拶)

☆見どころ③ 式典・夕食会に市長が出席します。

第79回岩手大会における式典・夕食会の様子

その他の席

●展観席 (道具や掛け軸などの拝見)

場所・日時 令和7年11月8日(土)、9日(日)
・9:30~17:00 出光美術館(北九州市門司区東港町2-3)
・8:30~16:00 長府庭園(下関市長府黒門東町8-11)

●点心席 (昼食をいただく席)

場所・日時 令和7年11月8日(土)、9日(日)
・11:00~13:10 松柏園ホテル
(北九州市小倉北区上富野4丁目1-25)
・11:00~13:30 海峡メッセ下関(下関市豊前田町3丁目3-1)

茶の湯文化にふれる市民講座

※受講者の募集は終了

場所 北九州市立子ども図書館 大研修室(北九州市小倉北区城内4番1号)

詳細 令和7年11月9日(日) 各部約70名参加

第一部 10:00~11:30

講師:新郷 英弘先生(芦屋釜の里館長)

演題「茶の湯と芦屋釜~北部九州が育んだ鉄の美と技」

第二部 13:30~15:00

講師:坂倉 一溪先生(十五代坂倉新兵衛)

演題「萩焼深川窯 その源流と今」

その他の関連イベント

茶の湯に関するしろテラス周辺でのイベント

主催：小倉城庭園

場所	しろテラス周辺(北九州市小倉北区城内2-1)
日時	令和7年11月8日(土)、9日(日) 9:00~17:00
内容	・北九州市のお土産品を販売するマルシェ ・学生による呈茶席(野点)

上野焼 菜園場窯 四百周年記念式典

主催：上野焼合同組合 共催：小倉城庭園

場所	小倉城庭園 書院棟 企画展示室(北九州市小倉北区城内1-2)
日時	令和7年11月9日(日) 13:00から14:00まで
内容	開窯400年の節目を記念した関係者による式典 講話「菜園場窯について」 上野焼宗家渡窯元 「小倉藩のお茶文化について」 小倉城庭園館長

<菜園場窯とは>

かつて小倉藩初代藩主・細川忠興公(三斎公)が、茶の湯をこよなく愛し、自らの“お楽しみ窯”として開かれた窯。今年で開窯から400年を迎える。

<表千家同門会とは>

表千家家元に伝わる茶道を継承普及し、日本文化の向上と発展に貢献することを目的として昭和17年に発会された、「表千家茶道を習う方々の会」。

支部は日本国内53支部ならびに海外4支部に及び、本部・支部の協力体制のもと、会の充実、地域文化の振興、茶の湯文化のさらなる発展を目指す。

近年、茶の湯への関心が高まりをみせる中「茶の湯文化にふれる市民講座」を開講、本会の事業の柱のひとつとして全国展開している。

<表千家同門会全国大会とは>

会員の交流と茶道文化の普及、発展を目的に1977年から全国各地で開催。地元の茶の湯文化をもって全国の同門会員をもてなす本部主催の大茶会。家元参列のもと、各地の名所旧跡での茶会や記念式典を催す。春と秋の年2回開催される。

<猶有斎千宗左宗匠について>

十四代而妙斎の長男で、平成10年(1998)に大徳寺の福富雪底老師より「猶有斎」の号を授けられ、宗員となる。平成30年2月28日、十五代宗左を襲名。芸術学博士。不審菴文庫名誉文庫長として、家元に伝わる茶書の研究、出版を主幹する。主著、『近世前期における茶の湯の研究―表千家を中心として―』(河原書店)。

※ご取材いただける場合は、問い合わせ先へ11月6日(木)までにご連絡ください。

(主催者・施設管理者へ事前連絡が必要なため)

○問い合わせ先
都市ブランド創造局文化企画課
担当：荒牧(課長)、石村(係長) 電話：093-582-2391